

5. 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

構築物、車両運搬具、什器備品及びソフトウェア……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……役員及び職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	4,250,234	64,600,000	119	68,850,115
定期預金	64,600,000	0	64,600,000	0
小 計	68,850,234	64,600,000	64,600,119	68,850,115
特定資産				
退職給付引当資産	183,453,933	14,590,452	1,696,357	196,348,028
減価償却引当資産	19,116,859	1,103,019	659,998	19,559,880
公益事業積立資産	106,914,000	0	0	106,914,000
排水設備工事責任技術者資格 認定事業安定化積立金	5,362,000	0	3,800,000	1,562,000
下水道維持管理データシ ステム整備事業積立資産	20,000,000	0	6,572,000	13,428,000
下水道技術者養成事業積 立資産	5,000,000	0	0	5,000,000

下水道事業費貸付金	161,234,000		45,127,000	116,107,000
小計	501,080,792	15,693,471	57,855,355	458,918,908
合計	569,931,026	80,293,471	122,455,474	527,769,023

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	68,850,115	(68,850,000)	(115)	—
小計	68,850,115	(68,850,000)	(115)	—
特定資産				
退職給付引当資産	196,348,028	—	—	(196,348,028)
減価償却引当資産	19,559,880	—	(19,559,880)	—
公益事業積立資産	106,914,000	—	(106,914,000)	—
排水設備工事責任技術者資格認定事業安定化積立金	1,562,000	—	(1,562,000)	—
下水道維持管理データシステム整備事業積立資産	13,428,000	—	(13,428,000)	—
下水道技術者養成事業積立資産	5,000,000	—	(5,000,000)	—
下水道事業費貸付金	116,107,000	—	(116,107,000)	—
小計	458,918,908	(0)	(262,570,880)	(196,348,028)
合計	527,769,023	(68,850,000)	(262,570,995)	(196,348,028)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	540,000	539,999	1
車両運搬具	7,915,254	6,861,407	1,053,847
什器備品	13,184,940	12,158,474	1,026,466
ソフトウェア	21,719,100	18,350,141	3,368,959
合 計	43,359,294	37,910,021	5,449,273

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
第117回利付国債(5年)	4,250,115	4,263,706	13,591
福島県公募公債5年 29年度 2回	64,600,000	64,593,540	△ 6,460
特定資産			
第117回利付国債(5年)	100,011,509	100,322,500	310,991
福島県公募公債5年 29年度 2回	209,385,461	209,364,522	△ 20,939
その他固定資産			
福島県公募公債5年 29年度 2回	334,539	334,506	△ 33
合 計	378,581,624	378,878,774	297,150

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	14,676
合 計	14,676

7 その他

(1) 貯蔵品の表示方法の変更

収入印紙の未使用部分は、従来、貸借対照表上預払金（前年度1,300,000円）として表示していたが、適正に表示するため、当年度より貯蔵品（当年度1,055,500円）として、表示している。

また、切手については、従来、貸借対照表上見積計上していなかったが、適正な期間損益計算を行うため、当年度より貯蔵品（当年度25,674円）として計上している。

(2) 賞与引当金の見積の変更

賞与に係る社会保険料等の法人負担額は、従来、貸借対照表上見積計上していなかったが、適正な期間損益計算を行うため、当年度より賞与引当金（当年度2,321,508円）として見積計上している。

6. 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	15,174,302	17,137,367	15,174,302	0	17,137,367
退職給付引当金	183,453,933	14,578,588	1,684,493	0	196,348,028